

(様式1)

令和2年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 86	提案機関名 茅ヶ崎市漁業協同組合
要望問題名 茅ヶ崎沖における養殖可能な貝類・藻類の試験調査について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 当漁協では、ワカメ養殖に取り組み、収穫されたワカメは「烏帽子わかめ」として地元で大変人気のある商品となっています。 しかし、近年ワカメが不漁傾向にあるため、今後はワカメが不漁だった際にも漁業者の収益が見込める養殖ができるよう、他に養殖に適した種類について検討したいと考えています。 つきましては、当漁協地先海域の環境で養殖可能と考えられる貝類・藻類について、ご助言・ご指導を頂きたいと考えます。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	相模湾試験場（普及指導担当）
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)			
対応の内容等 近年、相模湾の水温上昇により、ワカメが生育不良となっていることから、同じコンブ目チガイソ科ワカメ属でありワカメの近縁種であるヒロメについて、相模湾での養殖が可能なのか、種糸を入手して養殖試験を実施することで対応していきます。その他の海藻及び貝類については、他県の状況を調査し、養殖が可能なのか、検討します。			
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			